



令和7年度 小学部 遊びの指導の実践事例

題材名：水遊びで、水をすくってこぼす、樋に水を流す、的に向けて水をとばすなどして、続けて遊ぶ

授業者：柳井 貴恵

教材について	本グループは、教師が誘ったり、友だちの遊ぶ様子を見たりすると乗り物や絵の具などの素材を手にとって遊び始める児童や、自分から遊び始めるが、すぐに遊びをやめたり、一定時間遊び続けたりする児童で構成されている。遊びの様子を見ると、絵の具を手につけて素材の感触を楽しむ、絵の具をすくってこぼす、霧吹きを使って紙に吹きかけるなどして行為やその結果を楽しむ、絵の具を刷毛を使ってイラストに色を塗るなどして目的をもって遊ぶなど、児童によって遊び方は様々である。
	本実践の水遊びは、暑い時期に冷たい感触が楽しめ、興味・関心をもてると考えた。また、水に触れて水そのものの感触を楽しむ遊びだけでなく、水をすくってこぼす、とばすなどの行為やその結果を楽しむ遊び、的に向けて水をとばす、水が樋などを流れることを利用してものを流すなどの目的をもった遊びなど、本グループの児童それぞれの遊びの段階に応じた活動を仕組めると考え、水遊びを取り上げた。

中心となる内容の学習指導要領の段階と内容		生活科 小学部2段階 オ 人との関わり	配慮的な内容の学習指導要領の段階と内容		国語科 小学部2段階 A 聞くこと・話すこと
知	・ 技	（イ）身近な人との接し方などについて知ること。	思・判・表	：ア	身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けたり、語句などから事柄を思い浮かべたりすること。
学	び	自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり生活に生かそうとしたりする態度を養う			

題材目標	知 ・ 技	水遊びで欲しい物を要求する時、言葉で伝えるよさがわかり、「水風船(その他遊びたい物)ください」などと教師に伝える
	思・判・表	水遊びで、「水風船ください」「水鉄砲ください」などと教師に伝えたり、水鉄砲で的に水をかけたりするなどして、20分程度続けて遊ぶ
	学 び	毎日の授業で使いたい道具などを教師に伝えたり、的に水をかけたりして、20分程度続けて遊ぶ
	配 慮	「水鉄砲ください」など物や要求を表す言葉を使って教師に伝える

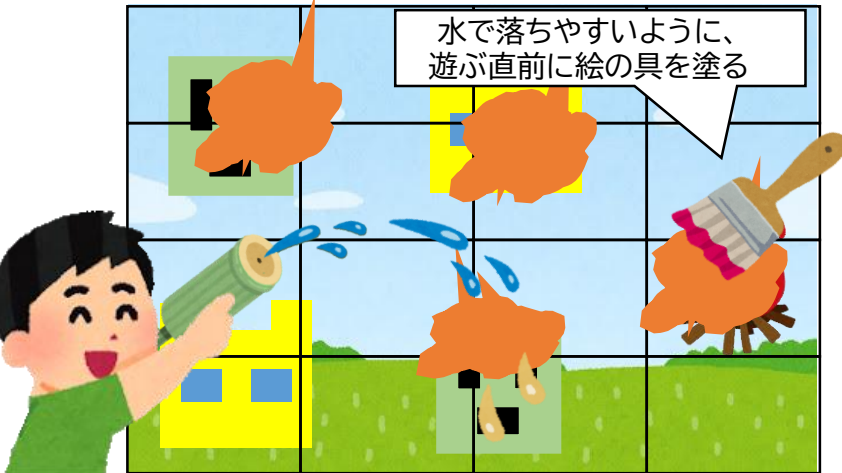
授業評価	知 ・ 技	教師に、「水風船ください」「入れ物かしてください」などと伝えて遊ぶようになった。
	思・判・表	教師に欲しい物を伝えて、水風船を地面に投げて割ったり、水鉄砲や容器で的に水をかけたりして、20分程度続けて遊ぶようになった。
	主 体	題材後半の毎回の授業で、使いたい道具や欲しい物を教師に伝えて、水風船を割ったり、的に水をかけたりして20分程度続けて遊ぶ姿が見られた。
	配 慮	「水鉄砲かしてください」「水風船ください」のように物や要求を表す言葉を使って教師に伝える姿が見られた

ポイント

【水鉄砲】
操作がシンプルで、丈夫な水鉄砲を使用したいと考え、竹で水鉄砲を作成した。また、子どもたちが見慣れない素材を使うことで、興味・関心をもてるようにした。



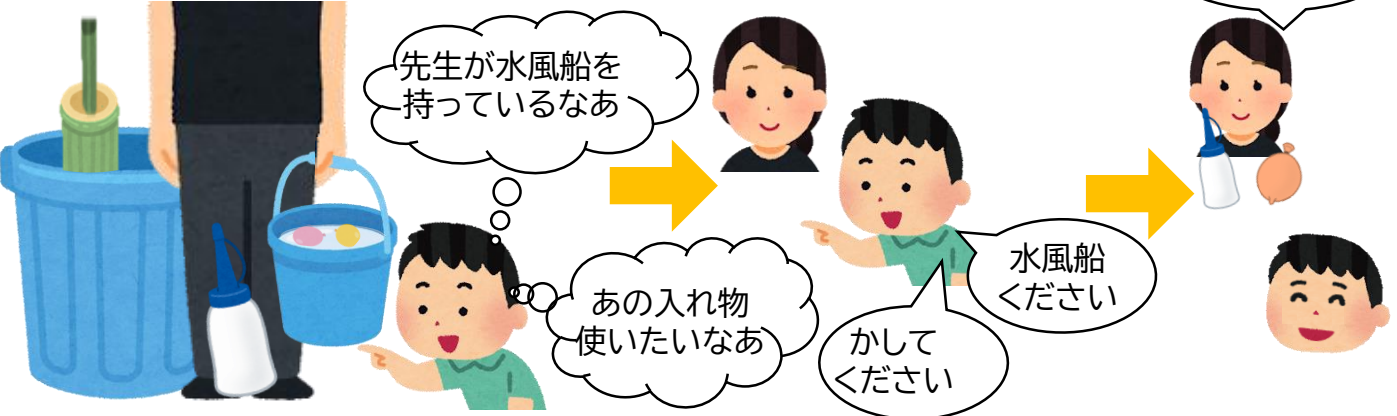
【水鉄砲の的】
目的をもって水鉄砲で水を飛ばすことができるように、キャラクターの上に絵の具を塗り、水をかけることでキャラクターが出てくる仕組みの的を作成した。遊ぶ意欲をもち、ダイナミックに遊ぶことができるように、児童の好きなキャラクターをA3で4枚×4枚のポスター印刷し、ラミネートして繋げた。



ポイント

・欲しい物を伝える必要性がもてるように、対象児が使用する頻度が高い水鉄砲や水風船のコーナーを作り、教師が常駐するようにした。
・バケツの中に水と水鉄砲、ドレッシング容器などを数個入れておき、水風船は教師が持ち運ぶようにして、言葉で伝えた時にのみ手渡すようにした。

欲しい物を伝える必要性を感じるための場面設定の工夫



考 察	・本実践は、習熟度別グループの2つを合わせて行ったため、児童14名、教師7名という大人数での遊びとなった。大半の児童は、友だちと一緒に遊ぶことを楽しむことができるが、大人数での遊びが苦手な児童もいるため、児童の興味・関心や遊び方によって、コーナーを分けた。 → 静かな環境で遊びたい児童も、時間いっぱい水と関わって遊ぶことができた。 ・広い範囲を使用して遊ぶようにしたため、教師が遊びのコーナーごとに立つようにした。そのため、円滑に指導するために、他グループの児童の動きや指導内容についても把握しておく必要があった。 → 拡大した場面設定の図に、児童や教師の顔写真を貼るようにして、毎回の授業でのそれぞれの児童のめあてと教師の役割分担を確認することで、児童が自由に遊ぶ中で、めあてに迫る働きかけをすることができた。
-----	--